

昭和20年代 砂防災害写真集

広島県

昭和20年代

砂防災害写真集

発刊にあたって

広島県は、広範囲にわたって風化しやすい花崗岩が分布しているため、全国で最も多くの土石流危険渓流と急傾斜地崩壊危険箇所を有しており、過去に幾多の災害に見舞われました。

特に昭和20年代は戦後の混乱と窮乏の中、戦禍の傷も癒えないうちに追い討ちをかけるよう度々災害が襲い、県民の生命や財産を奪ってきました。

その都度、先人達は厳しい財政事情の下で災害復旧に全力を尽くしてきました。

当時の記録は、歴史を語る資料として大変貴重なものがありますが、年月の経過とともに色褪せ、散逸しています。

そこで、当時の貴重な資料を永く後世への記録として引き継がれるよう、写真集としてまとめるとともに、CD-ROMへ保存することといたしました。

先人達の英知と並々ならぬ努力に敬意を払うとともに、過去の災害を教訓として今後の砂防関係事業の一層の推進と災害の防止に役だてていただければ幸いです。

平成10年 3 月
広島県土木建築部砂防課

目次

■枕崎台風被害（昭和20年）	7
■昭和23年6・9月風水害	73
■ルース台風被害（昭和26年）	89
■昭和26年災害	139
■昭和27年7月災害	183
■広島県区域図	285
■CD-ROMの使い方	295
■索引	298